


9月15日は二葉幼稚園の創立記念日です。
二葉幼稚園は大正10年9月15日に創立されました。
今年は創立99周年になります。



ふたばようちえんの おたんじょうび

ふたばようちえんは、99さいのおたんじょうびをむかえました。
ふたばようちえんは、さいとうまさなおおじさまとさいとうかつこおばさまがつくられました。
やさしい、しんせつなこどもになってほしい。
おともだちとなかよくあそべるこどもになってほしい。
こどもたちみんなが、かみさまにまもられてすくすくそだってほしい。
さいとうまさなおおじさまはそうねがって、ようちえんをつくられました。
ようちえんのまえのおにわに、どうぞがあります。
さいとうまさなおおじさまとかつこおばさまです。
ふたばようちえんの99才のおたんじょうをみんなでお祝いしましょう。

※二葉幼稚園の歴史の詳細は…<https://www.futabakg.com>
「二葉幼稚園について」→「二葉幼稚園の歴史」をクリックしてください。

■二葉幼稚園のあゆみ

大正10年9月	日本キリスト教会の会堂で第1回入園式
大正10年9月15日	県の認可 この日を創立記念日とする
大正11年3月	第1回卒園式 8名が卒園する
大正12年	園舎建設(旧園舎)
昭和19年6月6日	斎藤勝子おばさま逝去
昭和28年4月1日	学校法人認可
昭和56年2月6日	初代園長斎藤正直おじさま逝去
昭和56年4月1日	2代目園長斎藤準治おじさま就任
平成9年3月1日	新園舎完成 式典開催
平成18年4月1日	3代目園長斎藤聖治おじさん就任
平成28年4月1日	幼稚園型認定こども園へ移行
平成31年2月15日	2代目園長斎藤準治おじさん御逝去

■本日15日にお祝いのお菓子をお持たせいたします。アレルギーをお持ちのお子さんはこの度は園で対応が出来ませんので、誠に申し訳ありませんが、各ご家庭にてご配慮下さいますようお願いいたします。



■二葉幼稚園の創設

— 初代園長 斎藤正直おじさまのことばより —

大正5、6年当時、私(斎藤正直)は教会で日曜学校の仕事をしておりました。

日曜日の一時間ではものたりなく、自宅の一室を開放し、土曜学校を開きました。

すると幼児をつれて申し込まれる方もあり、私は責任を感じ、家内(勝子)を東京で勉強させることにしました。

大正10年の春です。家内は玉成保母養成所(現 アルウィン学園玉成保育専門学校)に入学、ミス・アルウィン先生のもとで勉強することになりました。

開園の準備をすすめ、大正10年8月第1回の園児募集をしました。

幼稚園の名前は二葉幼稚園とし、家庭の延長ということで、先生とはいわずにおじさん、おばさんと言うことにしました。

8月から9月にかけて30人近い希望者がありましたので、寄居町にあった日本キリスト教会の会堂を借り、9月9日入園式をいたしました。

9月15日には正式に認可もおりましたので、その日を創立記念日としました。

翌年の3月には第1回の卒園生8名を小学校に送りました。

2年目家内も東京から帰り、おばさんの陣容も整いましたので、組の名前も信・望・愛としました。

園歌は昭和3年、私の友人山田耕作氏が野口雨情氏の作詞に作曲してくれました。

園のバッジは昭和6年に作成されました。

注1

注1: 現在、バッジは安全面から使用しておりません。名札に記されている園章がバッジと同じデザインです。

聖書に「信仰と希望と愛、この3つはいつまでも残る。その中でもっとも大いなるものは愛である。(コリント1・13-13)」という言葉があります。

二葉幼稚園創設当時のクラスの名前(信の組 望の組 愛の組)はこの聖句からつくられました。

